

国連決議について

国連決議については、みなさんも、もう聞いておられると思いますが、みなさん、想像できますか？これによって、基本的に、ユダヤ人が西壁で祈る事が違法になります。考えてみてください。また、これによって、永遠の首都であるエルサレムに関して、ユダヤ人が法的権利を主張する事は基本的には犯罪となります。さらには、イスラエルの一部、特に西岸地区も同様です。これはかなり深刻です。そしてさらに深刻なのは、大統領任期終了の5日前の1月15日、パリで会議が開催され、70か国が参加します。その時に、二国解決案を強制すると言われていています。彼らは、一方的にパレスチナ国を押し付けるでしょう。そしてこれが、ある種の起爆剤になるのでしょうか。これが、その為の舞台設定だったのでしょうか。私はこれを観ながら、全く信じられませんでした。驚愕しました。私はこの30年ほどの間、ずっと聖書預言を教え学んできましたが、何年も前は、これについて語った事もなくて、それが実際に起こる瞬間を目の前で観ている事に、ドキドキしました。とても面白いのが、国連決議に対するネタニヤフの応答です。ところで、これはアメリカ合衆国の、棄権という、前代未聞の動きによって成された事です。これまで、アメリカ合衆国は、こういった種の投票には、常に拒否権を行使していたのです。もしこれだけで足りないなら、ネタニヤフがその応答の中で言ったのが、「オバマがこれを取りまとめたと言う、動かぬ証拠がある」「オバマの指紋が、至る所に見られる。」私には、事の深さを表現する言葉も見つかりません。その上、オバマは、今ここカイルア（ハワイ）に居るのです。私は「うそでしょ?!」と思いつつ、ずっと祈っているのです。地震も、津波も、それから、爆撃も、どうか何も起こらない様に。少なくとも、彼が本土に戻るまではと。

問題はこれです。昨日だったと思います。水曜の朝、目を覚ましたら、ジョン・ケリー国務長官が、1時間15分に渡ってイスラエルを批難し、叱責していました。私は、これを観ましたというより、彼が話すのを「耐え抜き」ました。彼が言っている事を聴いて、私は自分の耳を疑いました。何と言えればいいか。はっきり言って、彼は嘘を付きました。そして、彼の口から出てきた、これらの嘘は、紛れもなく偽りの父である悪魔自身から出たもの以外、何ものでもない。あの神経、あたかも、イスラエルの“入植”が、平和の妨げになっているかのようにイスラエルを批難し、イスラエルを叱責する。イスラエルは、“自称パレスチナ”に土地を与えたのです。それに対して、彼らは何を受け取ったか？平和？違います！お返しに、ミサイル。それも、彼らの頭上に何千発もです。これは信じられない事です。信じられないとしか、言いようがない。数週間前の預言アップデートで、大統領任期終了まで、たつぷりと時間があると言いました。特に中東においては。その間に、どんな事でも起こり得ます。このような事が起こる前兆が、フツフツと聞こえていたのです。オバマが行おうとしていた事について、様々なうわさや憶測が飛び交っていましたから。そして、またしても、その通りになった。

みなさん、ロシアに目を見張っていますか？多くの方が、されていると思いますが。まさに今日、大ざっぱに言うと、オバマが35人だったと思いますが、ロシア外交官に、24時間以内、にアメリカから出て行けと通達しました。これは増し加わる制裁の一部で、全てが、アメリカ大統領選に、ロシアが介入し

たという名目のもとに行われています。が、よく聞いてください。もし、私の記憶が間違っていなければ、私は間違いないと思っていますが、オバマは、ネタニヤフが再選されるのを阻止するために、部下をイスラエルに送りませんでしたか？ネタニヤフを落選させる為に、オバマが費やした金額を、誰が知り得るでしょうか？

以前、ジャン・マッキルのラジオインタビューを受けた時、私が言った事を、後になって彼女が話してくれたのです。私が言ったのは、「オバマは、サタンの憎悪を、イスラエルに対して抱いている」。ジャンは、そんな風に言った人は、私が初めてだと言いましたが、この8年間、私はこれを言わずにはいられなかった。私はこの男をずっと見てきましたが、私の中で、私の霊に迫るものがありました。それは、この男のイスラエルに対する憎悪を、私の心が察知していたのです。だから、今回の事に対しても、私は驚いたとは言いません。そういう意味の驚きではなく、私の中で驚いたのは、彼がこれを実行するのに今まで待っていた事です。では、私はなぜ、今ロシアを持ち出したのか？それに関しては、大晦日にお話ししますが、とは言っても、今から大晦日の間に何が起きてもおかしくないですよ。明日の朝起きてニュースをつけると、次は何が起きているのだろうかと思います。彼は、ロシアと戦争を始めようとしているのだ、と言う意見もあります。さらに言うなら、そうすれば、トランプは大統領に就任しない。これはかなり恐ろしいことです。

さらに、インタビューの中でオバマが言ったのは、「自分なら、3期目に立候補して、トランプを負かすことも出来た。」でも、もっと興味深いのは、彼は何も出来ないのです。何一つとして、たった一つの事さえも。神が、彼にそれを許可されない限りは。そして大事な事は、神は、彼にも、また彼のような人間の誰であれ、最終的に神の目的を達成し、計画を成就する為でなければ、どんなことも許可されません。「悪魔は、神の悪魔だ」というのは、正しいと思います。彼も被造物であって、彼は全能でもなく、全知でもなく、偏在でもない。彼は神の悪魔であり、悪魔は何も出来ないのです。ヨブに聞いてみると良いですよ。ちなみに、私たちも天国に行けば、ヨブに聞くチャンスはありますよ。「なあ、あれって、どんな感じだったの？」ペテロに聞いてもいいですよ。イエスがペテロに言われました。

“シモン、シモン。見なさい。サタンが、あなたがたを麦のようにふるいにかける事を願って、聞き届けられました。” (ルカ 22:31)

イエスは、サタンに許可を与えられたのです。しかし、最終的に神の目的の為に使われましたね。何故かと言うと、終わりにペテロは立ち返りましたから。だから、最終的に、これを神ご自身が許可された。それは、神の計画と目的を成就させる為にです。私たちの人生の中で、悪魔が神の許可なしに出来る事は何もないのです。彼は、私たちの頭の毛一本も触れる事は出来ません。私たちはあまり考えずに、すぐにこんな風に言います。「神がコントロールしておられる！」しかし、その意味する事を、よく考えてみれば、「神が、コントロールされている」。神はどんな人でも、全ての人の心を導かれるのです。特に、このような男に対しては。最後に、神の目的を果たすからです。

ところで、トランプがツイッターで投稿した内容に、私はとても感謝しています。トランプは好きなだけ投稿するべきですね。中には反対意見もあるでしょうが、今回の件についても、彼は投稿しました。「イスラエル、頑張れ！1月20日までの辛抱だ！」「私はあなた方の味方だ。」「今回の事も理解している。」

彼は実に親イスラエルで、私はその事に感謝しています。それでも、今から大統領就任までの間に、何が起こってもおかしくない。だから、私たちは真剣に祈らなければなりません。そして神に願うのです。そして最後には、

“あなた（イスラエル）を攻めるために作られる武器は、どれも役に立たなくなる。（イザヤ書 54:17）

今日、妻と話していたのは、エゼキエル 38 章、ゼカリヤ 12 章でも書かれている通り、神ご自身が、これらの国々を、神の民、イスラエルに敵対して集められるのです。エゼキエル 38 章の、ゴグのあごに鉤をかけられるのは、神ご自身です。ゼカリヤ 12 章で、エルサレムを、“よろめかす杯”とされるのは、神ご自身なのです。重い石となるのも、神ご自身がそうされるのです。神ご自身が、これらをもたらそうとされているのです。神は、これをもたらし、そして聖書にこうあります。

「それによって、彼ら、国々は私が神である事を知る。」

別の言い方をすれば、神は超自然的な形で彼らに対処され、彼らを完全に打ち砕かれ、その事を通して、彼らは、彼が神であると知るのであります。そして大事なものは、イスラエルも知るのであります。終わりの時、イスラエルは、すべての敵対するものに対して、不可能なほどの反対者に、神がその民に代わって介入され、超自然的に勝利を与える。そして、その時、イスラエルは気づくのです。ゼカリヤ 12 章には、「自分たちが突き刺した者」を仰ぎ見るとあり、「これが、私たちの主だ！」「彼こそが、私たちの神だ！」。そして、全ての国々が悟るのであります。彼が神であるということ。待ちきれません！楽しみです。多分、そんなに長く待つ必要はないでしょう。

このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe（英語）、「DIVINE US」（日本語）を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」

ヘブル 4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by まい